



大学入学共通テストの導入を見据え開催したフォーラム＝26日午後、静岡市駿河区の静岡大

20年度入試の変更点説明

静岡大など
フォーラム

大学入試センター試験の後継となる「大学入学共通テスト」が2020年度から導入されるのを見据え、静岡大と静岡新入試研究会は26日、県内国公立4大学の入試の変更点を説明するフォーラムを静岡市駿河区の同大などで開いた。

各大学の入試担当者が大学入学共通テストをどう使用するか報告した。浜松医科大学は「一般選抜、学校推薦型選抜で現行と同じ教科・科目を課す」とした。静岡大と県立大は、英検やTOEICなどの英語認定試験について「加点方式にする」と説明した。静岡文化芸術大は「具体的に決まっていない」とした。県内の高校教諭ら約130人が出席した。高大接続改革をテーマに名古屋大の永野拓矢准教授が講演した。